

## 大野悦子さんに東京ブランチ賞



西森チェアマンからブランチ賞を贈呈

前号ブランチレターで大野悦子さんに2010年度東京ブランチ賞をさし上げることをお知らせしました。

さる6月11日の東京ブランチ年次総会において西森典子チェアマンから大野さんに公式にブランチ賞をお渡ししました。

大野さん、これからもお元気でスコティッシュ・カンントリー・ダンシングを楽しまれ、またご指導いただきたいと願っています。■

## ブランチクラス

ビギナーズ・クラス  
8月8日(月) 1.30-4.00  
以降第2・第4月曜日

千代田区総合体育館5F  
講師 8・9月 大野悦子  
10・11・12月 三木真理  
¥500/クラス

担当 井口弓子 048-924-9447

### インターミディエイト・クラス

8月1日(月) 1.30-4.00

講師 疋田千鶴子

千代田区総合体育館5F

9月5日 講師 星野薫

10月3日 講師 渋谷明美

11月7日 講師 掛川純子

¥500

担当 山田美代子 03-3696-9180

### アドバンスト・クラス

9月3日(土) 6.20-8.40

講師 林浩子

昌平童夢館4F

10月1日 講師 若松陽子

11月5日 講師 小山かおる

¥500

担当 篠塚昌子 029-855-4728 ■

## ブランチ主要行事予定

10月22日(土・午後) 赤羽会館  
秋のソーシャル・ダンシング  
(会場抽選の結果、22日になりました)

2012年1月9日(月・祝) 赤羽会館  
New Year Dance 2012

2012年5月中旬～下旬 グループツアー  
オーストリア観光とミュンヘン Weekend

2012年6月1日～3日 場所検討中  
Weekend & AGM

## 運営委員会報告

1月8日

1. New Year Dance 2011 細部について担当者などの最終確認を行なった。
2. アドバンスト・クラス昌平童夢館予約抽選の人員派遣について松木道子・近藤幸子・宗村典子さんから協力表明あり、3月は近藤にお願いする。千代田区に東京ランチとして団体登録し、これからは「東京ランチ」で会場予約にのぞむ。
3. 2013 Examinations の試験委員は五十嵐成子・寺久保ヒロ子さんとなる。
4. 2011 年度のランチ各クラスの講師は希望日回答結果をもとに2012年3月までの担当講師を決定した。指導可19名、辞退29名、無回答25名であった。担当講師には指導日を連絡する。
5. 2012 年度 Weekend は6月1日～3日・100名でレイクホテル西湖を予約した。
6. 本部マガジンの日本通信員は6年間トム鳥山がつとめ、後継者を選ぶべきと考えていた。タイムリーに本部から引退勧告ならびに小山かおるさんの推薦があり、マガジン12号から小山かおるさんが日本通信員となる。

2月5日

1. New Year Dance 2011 で男性2名が会場設営・後片付けに支援してくれ、大いに助かった。演奏はアンサンブルに不安定なところがあり、今後もボランティア・ミュージシャンで進める

- か、次回計画時にあらためて考える必要あり。
2. アドバンスト・クラス講師の中から「アドバンストの名に値しないダンサーが多い」との声があり、もっと大勢の人に気軽に参加してもらうため、4月から'General Class'に名称変更する。借用時刻を超えて指導する講師が多いため、委員会はハラハラしながら終了時刻を見守っている。クラスの時間を18:20～20:30に変更する。
  3. 2011 年度会員登録は3月末締切りとする。
  4. Weekend 2011 は前回の反省に立ち、料理数減、オードブル種変更、キーボードの仕様設定、ピアノ調律をホテルに申し入れる。

3月5日

1. Weekend 2011 の参加費はホテル見積をもとに¥22,000とし、4月中旬までの早期申込みは¥21,000とする。Social Dancing および Ceilidh Dancing のプログラムをきめた。
2. 10/29 Social Dancing は赤羽 SCDC の協力を得て、鳥山委員が4/1の会場抽選会におもむく。

4月9日

1. 故吉澤敦子さん（元ランチ・セクレタリ）ご遺族に花代として2万円をお送りする。
2. 東北大震災でランチ会員の清水豊・毛利利子さんには大きな被害がなかったが、仙台地区の非会員ダンサーにひどい被害を受けた人もいる。会場確保困難なためチャリティ・ダンス会は実施できないが、東京ランチから SCD ダンサーズ義援金委員会に10万円を寄付する。

## 2011 年度 ブランチ・クラス講師

	Beginners Class 第2・4月曜日	Intermediate Class 第1月曜日	General Class 第1土曜日
8月	大野悦子	疋田千鶴子	会場使用不可のため休止
9月		星野薫	林浩子
10月	三木真理	渋谷明美	若松陽子
11月		掛川純子	小山かおる
12月		篠塚昌子	鳥山豊喜
1月	長峯真弓	ナシ	西森典子
2月		神倉那智子	境雅子
3月		金田治子	長峯真弓

3. Weekend 2011 の参加申し込みは現状 39 人で、多くて 50 人前後の見込み。レベル別 2 クラスを General の 1 クラスとする。ホテルに人数半減を申し入れる。講師、ミュージシャン、MC 候補を選定した。
4. 10/29 Social Dancing はこの日が予約できず、10/22 となった。
5. 4 月のランチ・クラスは計画停電で千代田区から会場使用不可を通達されたため、全クラスを中止した。会員、講師、ミュージシャンの方々におわびする。

#### 5月7日

1. 2011 年度会員登録は 349 名で、当ランチから本部登録を要する会員は 306 名。新谷マサさん・森村寛司さんから、高齢のため引退するとの手紙あり。ランチはお 2 人の長年の会員活動に感謝している。
2. Weekend 2011 の参加者数半減にともなう再見積をホテルから受領した。100 名規模とほとんど変わりがないため、参加費変更は不要。講師、ミュージシャン、MC を決定した。
3. 年次総会資料を検討した。Weekend 2012 は他の会場使用も考慮し、「今後検討」とする。
4. 10/22 Social Dancing は 8 月の委員会でダンス内容を決定する。
5. 10 月 Intermediate の講師は小杉由美子さんだが、米国居留となるため代わりの人を選ぶ必要あり。

#### 6月4日

1. Weekend 2011 日程・担当の最終確認を行なった。
2. 年次総会で議論を呼びそうな事項と、そのランチ対応を確認した。
3. 10/22 Social Dancing のミュージシャン候補を選定した。
4. New Year Dance 2012 は赤羽 SCDC の協力を得て、鳥山委員が 7/1 の会場抽選会におもむく。音楽は前回のアンサンブル不安定を考慮し、きちんとした演奏者を期待する。
5. 本部は 2012 年ロンドン・オリンピックに協賛し、これにちなんだダンスを募集するとのこと。詳細はこれからとのこと。
6. 会員から Weekend 2012 の新施設紹介あり。今後検討してゆく。

#### 7月2日

1. Weekend 2011 のアンケート結果による参加者の感想ではおおむね「よかった」の感想。参加者半減の主な理由は交通不便と考えられる。都内の他の施設利用を検討する。
2. Social Dancing (10/22) のミュージシャン候補に出演打診中。MC 候補にはこれから都合を聞く。
3. New Year Dance 2012 は奇跡的に 1 月 9 日 (月・祝) 赤羽会館が予約できた。全 15 ダンスとし、ダンス内容は 10 月の委員会で決定する。音楽はピアノとフィドルのデュオとし、他のミュージシャンの参加は遠慮してもらう。
4. ランチ各クラスの参加人数など現状を確認した。ビギナーズの参加人数が減少しており、増大化を模索している ■

---

### ランチ運営委員

チェアマン	西森典子	043-485-2528
セクレタリ	鳥山豊喜	044-988-7773
	t-toriyama659@jcom.home.ne.jp	
トレジャラ	松木道子	042-475-9054
メンバーシップ・セクレタリおよび		
ニュース担当	疋田千鶴子	047-467-1922
委員	井口弓子	048-924-9447
	山田美代子	03-3696-9180
	篠塚昌子	029-855-4728
	金田治子	043-485-8951

---

### 東日本大震災の義援金

被災されたダンサーを支援するため、宮城県名取市のランチ会員、清水豊さんを中心に東日本大震災被災 SCD ダンサー義援募金委員会が組織され、3 月のランチニュースに案内書を同封して会員にご厚意提供をお願いしました。同委員会の <http://scd-tsunami-sendai.g.dgdg.jp/index.html> ウェブサイトによれば、6 月末現在で国内 362 万円、海外から 318 万円の金額が寄せられています。

義援金を寄せられたすべての方々のお名前、同委員会の活動内容、配布状況、被災者の感謝のことばなど、ウェブサイトに載っておりますので、ぜひご覧ください ■

## Weekend 2011 アンケート結果

6月のWeekend 2011でみなさんからいただいたアンケートの結果はつぎのとおりです。次回Weekendの企画にあたり、大いに参考にさせていただきます。回収率65%。

	<u>よい</u>	<u>普通</u>	<u>よく</u> <u>ない</u>
	(百分比)		
Class について	60	40	
Teaching について	72	28	
Music について	52	45	3
時間配分について	61	35	3
Social Dancing	63	37	
上記の音楽について	48	48	4
Ceilidh Dancing	59	41	0
Walk Through	25	56	21
宿泊施設について	27	64	9
開催時期について	53	44	3
開催場所について	30	54	15
総会との同時開催	52	24	24
参加者はフレンド			
リーでしたか	79	18	3
総体的なご感想	67	30	3



主なご意見・感想としては：

General クラスで、よかった。

ダンス説明はもう少しいいに。

クラスでセットからあぶれた人にもっと配慮を (3人)。

サークル隊形よりも初めからセットでのほうがよいダンスがあった。

懇親会はダンシング後のほうがよかった。

Walk Through でもパートナーを変えるべき。

バイキング式の食事で、よかった。

もう少し交通の便のよいところにしてほしい。

年次総会にはなかなか出席できないのでよい機会にであえた。

講師・ミュージシャンは募集時に明らかにしてほしい。

少人数だったが、これはこれでよかった。

千葉から大勢の参加者があり、感謝すべき。

簡単でよいから解散時に昼食を (3人)。



## Weekend 2011 における講習ダンス

石田由美/青山るり

The Princess Royal	Bk 2
The White Rabbit	Skelton
The Old School Strathspey	Short

若松陽子/本守明美

The Sutherland Reel	Bk 29
Triangle Reel	
Miss Nancy Arnott	Bk 32
An Ocean Frolic	Skelton

鳥山豊喜

The Old Man of Storr	Children
Mr Robert H Mackay	Bk 38
The Alder Burn	Drewry

小幡正明

Tarry a While	Graded
Delvine Side	Bk 2
The Reel Archie	Taylor
Sandhills of Gaza	Priddey ■



北アメリカで指導し、チューターやハイランドステップの指導など幅広く活躍されていて、RSCDS マガジンの北アメリカ西海岸の通信員をしている。

ミュージシャンは4人。キーボードとフィドルの女性2人、ドラムと小アコーディオンの男性2人。カリフォルニア在住、ハワイ brunch のワークショップで活躍している。バンド名に熱帯魚の長い名前をつけていて、アットホームな雰囲気でも好感がもてた。

私が出会った海外の指導者の多くが、カウントをかけずに動かす。アランもしかり。生徒も口に出してカウントかけながら動く人は一人もなく、私にはそれがとても心地良かった。アランのウォークとダンスの動きがとてもわかりやすかった。昨夕と同様に、ランチスタッフが用意したランチを取り、午後のクラスを受ける。ホテルに戻りドレスアップし、旅の恥は掻き捨て、スニーカーを履き、歩いてディナーの会場へ。参加者全員でご当地風中華料理を味わう。

クラスと同会場でイブニングダンスを楽しむ。プログラムの Polharrow Burn を日本人だけのセットで踊る。パーフェクト！ バンドの方を振り向くと、4人揃ってわれわれのセットを向き拍手してくれているので、思わずガッツポーズで応えた。

20日クラスは午前のみ。ウォーミングアップの時に<さくらさくら>などの日本の名曲が織り込まれているのに気付く。日本からの移民が多く住んだハワイの歴史を思い描くと同時にミュージシャンの心遣いをうれしく感じた。指導を受けたダンスの中にゼムクリップの形の軌道をソー

---

## ハワイ・ウィークエンドの旅

Aloha Winter Weekend 若松陽子

2月17日成田を発ち時差19時間のホノルルに降り立つ。18日夕刻、宿泊先のクィーン・カピオラニ・ホテルからハワイランチが手配してくれたバスでホーリーネイティブ教会に案内され、軽食と交歓会。全員の自己紹介。ハワイ14、オーストラリア8、カナダ3、アメリカ本土3、東京ランチツアー9、日本女性3の計40名。予想よりかなり少ない。2009オーストラリア・ウィークエンドで一緒だった同国の仲間たちと再会を喜ぶ。ソーシャルダンスに日本人の若いご夫婦がみえていて、奥様だけSCDを楽しまれているが、目下育児休暇中とのこと。このイブニングだけに参加され楽しまれていた。

19日公営ゴルフクラブ内の冷房のきいた広いホールで最初のクラス。ティーチャーはカリフォルニア在住のアラン・トゥイッグ Alan Twigg。1980年代にセントアンドルーズで資格を取得し、

セージという表現でクラスメート達が理解していて、所変われば品変わるのを実感する。我々ツアーの一行は夜のケイリーには参加せずコナの観光に向かった。

ホノルル滞在中はホテルでダイヤモンドヘッドを目前に見ながら南国ムードでのんびりと朝食を味わえてよかったが、ハワイランチが準備した朝食を参加者と一緒を取っていただろう少し友好的に交流できたかなという思いがする。一般的にステップなどの細かいことは抜きにして気楽に楽しんでいる雰囲気だったが、講習ダンスの内容は良かった。ソーシャルダンシングは2回ともリカップのみのMCだったが、われわれ日

本人も大いに楽しめた。

講習ダンスは11ダンス。

Holden My Own (J) / The Blithest Lass ever was seen (S) / The Gay Goshawk (J) / The Ladies of Dunse (R) / The Scallywag (J) / Barbara's Strathspey / McCammon Inspiration (J) / The Maskin Rung (R) / The Boyndie Knot (S) / A Jig for Mr. Twigg (J) / From the Black Isle to the Black Sea (R)

### 珊瑚礁と溶岩の島

雪の東京を演出した低気圧が去った2月17日、鳥山団長以下8名の一行は、ハワイ・ランチのウインター・スクール参加のためホノルルへ向かった。空港からワイキキ・ビーチ近くのホテルに行く途中♪この木、何の木、気になる木♪を見学。これはネムの木でモンキーポッドと呼ばれ、満開のネムの花を観てみたい枝幅が30mもある大樹でした。

3日間のスクール後、再び40分の空の旅を楽しみ、19諸島で最大のハワイ島に到着。ランデ

ィングの時に見えた機外の景色に驚いた。見渡す限りまるで乱雑に畑を耕したままで、何も植えていないように見える。ところがタラップを降りると、小さな檜皮葺平家が空港で、そのまま道路に出られてしまう、なども大らか。後で聞いたところによると、この島は珊瑚と溶岩で出来ていて、空港のあるコナの地区は雨が降らないので草木が生えないのだそうです。空港からホテルまでは、段々赤さを増し大きくなって沈んでゆく夕日を見ながらのドライブでした。

2時間の仮眠をとり、真夜中に標高4205mのマウナ・ケアに日の出を見に出発です。途中高山病予防のため2800mのオニヅカ・ビジター・センターで、まず1時間の星の観察。このセンターはスペースシャトルの爆発事故で亡くなったオニヅ

### 小鮎 吉子



カ飛行士を記念し、命名されたとのこと。マウナ・ケアは富士山より500m高く非常に寒いので防寒着が貸し出され、全員エスキモーに変身し、温かいココアを頂きながら初めて南十字星にご対面。日本では周辺が明る過ぎて見られぬ蠍座、射手座、天秤座等を見た後、天体望遠鏡で蠍座の心臓アンタレスと尻尾の先の針、金星、土星、月を観察。土星は海の妖精クリオネのように可愛く、月のクレーターはたこの吸盤のようでした。身体が高度慣れたところで頂上に向けて出発。頂上に着く頃には雲海の後ろがほんのり明るくなり、徐々にオレンジ色が増してきた。待つこと30分、雲海の色がピンクに輝き始めると太陽の頭が見え始めた。対面の空は紫とピンクのグラデーションになり、山の陰が写っている。山頂には日本の誇る「すばる国立天文台」が威風堂々とそびえ



立っていた。

翌日はハワイ島一周 400km, 10 時間のドライブです。コナから南下すると日本の屋号の店, お寺, お墓が目につく。ここがコナ発祥の地だそうです。南に進むにつれ雨の恵みがあり、道沿いにはアボカド, バナナ, マンゴー等の木が自生している。この島では誰も果物の木を植えず, 自生している物で間に合うようです。そしてコーヒーファーム、3 日位一斉に咲く花が終わったところでした。さらに南下してアメリカのサウスポイントを眺めミドリガメで有名な黒砂海岸に到着。お昼寝のカ

メと鯨の円舞を見ることができた。そして道は北東に進みキラウエア火山に続く。展望台から巨大なクレーターを眺め、熱帯雨林の中にある溶岩トンネルをまわる。ここはシダのジャングルで、プレスリー映画のシーン (カウアイ島) の雰囲気だった。そして溶岩台地を後にして北上。ヒロ, 日本人の造った小さな町, パーカー牧場を通り抜け、ホテルへとどる。

いたる所で日本から移民された先人の汗を感じ、ハワイ島は先住民と日本人が造った島という思いを強くしました■

---

## Budapest Weekend に参加して

小杉由美子

相変わらず続く余震に不安を感じていた3月23日、人気のまばらな夜の成田空港を飛び立ち、ハンガリーに向かいました。春を迎えたブダペストの街はヨーロッパ風の街並みや教会の塔が美しく、通りを走るトラム (路面電車) がゆったりとした時の流れを感じさせます。会場は有名な五つ星ホテルで内部はお城か古い美術館のよう、居るだけで優雅な気持ちになります。その広いホール

で、世界中から集まった 100 名を超す参加者がダンスを楽しみました。

ティーチャーの Patricia Houghton は踊る姿も美しく、明瞭で的確な指導はダンサーの力をうまく引き出して、楽しくクラスを受けることができました。明るく雰囲気を盛り上げながら、ソサエティの基本にのっとりたやり方でレベルの違う大勢のダンサーを引っ張っていくティーチングはとても勉強になりました。ミュージシャンの James Gray と Andrew Lyon は交代でクラスの演

奏を担当しダンサーが踊りやすいような様々なチューンで支えてくれ、夜のソーシャルダンスやボールは二人の素晴らしい演奏で大いに盛り上がりました。ボールの途中でミュージシャンから、大変な災害に見舞われた日本の皆さんに捧げますという言葉と共に *Sands of Morar* の美しいメロディーが演奏され、会場の全員が被災された方々に思いをはせ、復興を祈りながら気持ちを一つにして踊りました。参加を予定していた東北地方の4名の方が直前にキャンセルしたことも紹介され、皆さんから日本や日本人への温かい励ましをたくさんいただいて、日本に帰ったら一人でも多くの方にその思いを伝えたいと強く感じました。

三泊四日のウィークエンドとその後の五日間の観光のすべてに主催者の心配りが行き届き、参加者のためにというメンバーの気持ちと努力がとても嬉しく心に残っています。カタリンさん、ブダペストクラブの皆さん、素晴らしい経験をありがとうございました■

---

### Gardeners' Fantasia の Set & Cast は Miss Milligan's のそれとはちがう!?

—本部 Q & A から—

#### The Gardeners' Fantasia (Book 46)

- Q: Bars 5 - 8 でダンシング・カップルは Miss Milligan's Strathspey の bars 5 - 8 のように動くのか? つまり、2nd setting でトップを向き、bars 7 - 8 で cast するのか、そうではなく bars 5 - 6 で完全に set し、ついで bars 7 - 8 でトップを向き cast するのか?
- A: 1st & 2nd カップルとも bars 5 - 6 で完全に set し、ついで 1st カップルはトップを向き、ただちにサイドを通過することなく cast する。2nd カップルは bars 7 でパートナーどうしの間隔を広げずに小さく前進し、ついで bars 8 で大きなステップで 1st place にストレートで入る。  
(鳥山注: たしかに The Gardeners' Fantasia と Miss Milligan's Strathspey とでは説明文が異なっている。昨年9月の東京ランチ講習会でわたしは、Miss Milligan's Strathspey のように踊ると説明したが、正しくは上記回答であり、誤指導をおわびする。マルカム・ブラウンのDVDでも Miss Milligan's Strathspey のように踊っておりこれは誤りといえるが、本部回答の

動きはむずかしそう、はたしてできるか?)。

#### A Mile to Ride (Book 26)

- Q1: Bars 1 - 4 で 1st カップルは 2nd カップルの下で終わるが、解説文は step up も down もしないとある。しかしブックの図では 2nd カップルはトップにいる。2nd カップルは step up & down するのか?
- A1: 1994 年版ブックでは図は削除され、step up や down についての記載もない。よって 2nd カップルは step up も down もしない。(鳥山注: 指導する立場の人とはとくに、ブック更新に配慮しろということか)。
- Q2: Bars 25 - 28 で 1st カップルはたがいに前進し (bar 25)、ついで lead up, cross & cast するのか、それとも bars 24 で set advancing して lead up に移るのか?
- A2: 1st カップルは bar 25 でたがいに前進し、1st man は bar 25 の終わりに右に背中を引いてトップを向く。

#### Green Grow the Rashes (Book 12)

- Q: ビデオ 'How Do You Do It' で示されている以上にいろいろな版があり、説明文も図もさまざまである。
- Bars 1 - 8 Reels of three は pass right shoulders か?
- Bars 27 - 28 1st カップルは lead up するが、このときは右手? それとも nearer hands?
- Bars 31 - 32 1st カップルどうして turn だが、右手? それとも両手?
- A: Bars 1 - 8 1st カップルは 2nd カップルと pass right shoulder で reel をスタートする。
- Bars 27 - 28 1st カップルは nearer hands で dance up する。
- Bars 31 - 32 1st カップルは両手 turn (鳥山注: 最新版の Book 7 - 12 合本では右手 turn) ■

---

## ランチショップから

6月のランチニュースに同封した案内書でたくさんの商品をご注文いただき、ありがとうございます。RSCDS 商品のなかには品切れ増刷中のもので欠品があり、取り寄せ中です。申しわけありませんが、いましばらくお待ちください■